



将来の暮らしを支える施設の確保を目指して

立地適正化計画の策定を進めています

公共交通利用促進キャラクター
「のりたろう」(国土交通省)

▼問い合わせ先 都市計画課 都市計画係

計画の特徴

将来の暮らしを支え、市の中心拠点で維持
又は再構築すべき施設の整備方針をまとめます

「立地適正化計画」は、都市再生特別措置法に基づき、将来の暮らしを支える施設の中から、市の中心拠点で維持又は再構築する施設を定め、施設の整備に必要な施策の方針をまとめる計画です。計画に基づく施設の整備には、国からの財政支援等を受けることができます。対象となる施設は、病院、福祉施設、教育・文化施設、日用品を扱う商業施設などが挙げられます。

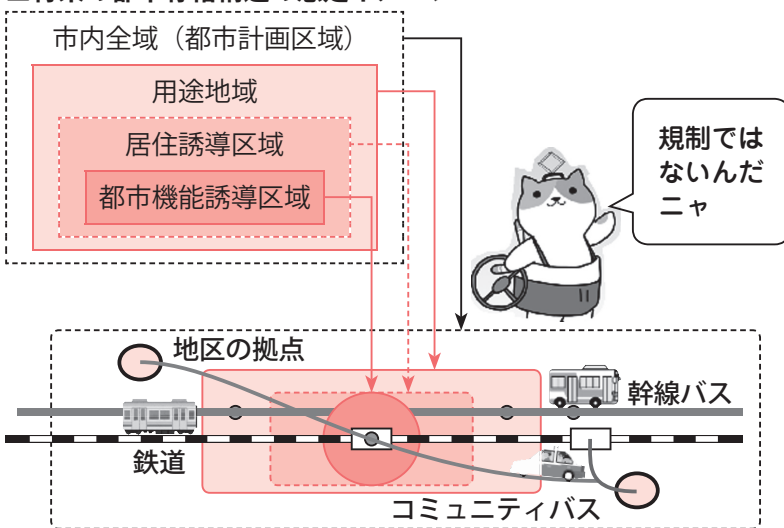
施設を増やす
わけじゃない
んだニャ



計画の概要

都市機能誘導区域および居住誘導区域、将来の都市骨格構造を定める

■将来の都市骨格構造の想定イメージ



【法律や国の指針に基づき定める事項の説明】

- 誘導施設
市の中心拠点で維持又は再構築すべき施設。
- 都市機能誘導区域
誘導施設を整備する中心拠点の区域。小諸市では小諸駅周辺地域が想定されます。
- 居住誘導区域
都市機能誘導区域内で生活を支える施設が維持されるために必要な人口の確保をめざす区域。
- 将来の都市骨格構造
市内全域から見た誘導区域の位置付けをまとめたもので、公共交通によって利用しやすい区域であることが求められます。

計画策定スケジュール

平成30年度までに段階的な計画策定をします

小諸市は、「市立図書館の整備」や「小諸厚生総合病院の再構築」に対して、国の財政支援を受けているため、立地適正化計画を策定する必要があります。平成28年度中に「都市機能誘導区域」を定め、平成30年度までに「居住誘導区域」を定める、段階的な計画策定が国から求められています。

策定状況

立地適正化計画専門アドバイザーから助言を受けながら素案の作成を進めています

人口減少が続く中心拠点での誘導区域の設定や、各地区の集落とを結ぶ公共交通網の形成など様々な課題がありますが、都市計画学、経済地理学、医療・保健福祉、図書館、不動産の専門家を「立地適正化計画専門アドバイザー」として依頼し、助言を受けながら素案作成を進めています。

暮らしやすさ
ってニャンだ
ろう？



意見募集 説明相談会

「立地適正化計画の方向性」・「小諸市地域公共交通網形成計画」の意見募集を行います
【市立小諸図書館で臨時説明・相談ブースを設けます】

- ◆公表内容 都市機能誘導区域および将来の都市骨格構造をまとめた「立地適正化計画の方向性」および、今後5年間の公共交通網の形成方針と施策をまとめた「小諸市地域公共交通網形成計画」
- ◆公表場所 市役所都市計画課、市立小諸図書館、市ホームページ
- ◆意見募集期間 2月1日(水)～2月21日(火)
- ◆意見の出し方 住所・氏名・電話番号・ご意見を記入いただき、書面又は電子メールで提出してください。
- ◆意見提出先 都市計画課 都市計画係 Eメール: keikaku@city.komoro.nagano.jp
- ◆臨時説明・相談ブース 2月12日(日) 午後1時～午後5時まで市立小諸図書館で開設します。

●今後も策定状況に応じて説明や意見交換を行い、市民の皆さんのご意見を伺っていきます。